

特集1

省察的実践を実践する

方法論・マニュアルとは異なる形で教育を考えるために

「省察的実践」から教育を考えて見えてくること 三輪建二

基礎教育における省察的実践で見えてきたこと 小嶋希

臨床現場における省察的実践で見えてきたこと 芝山富子

教職員研修における省察的実践 川田奈津子

企業内研修における省察的実践・成人学習論で見えてきたこと
河田 卓

特集2

実践のための協同教育

学生が意見を出し、対話を促す仕掛けづくり

【対談】学び合い苦手学生に半歩寄り添う 安永悟、平上久美子

【インタビュー】グループワークで終わらない協同教育 杉江修治

浦添看護学校における協同教育の実践 知念榮子

協同教育の基本技法を看護授業実践に活かす 緒方巧

LTD 話し合い学習法における課題文作成のコツ 池西静江

看図アプローチにおける「きゅうちゃん」活用術 石田ゆき

巻頭インタビュー

今、気になる本の著者！ 三宅香帆さん

連載

新しい「医療者像」を探る④ 鷹田佳典／看護教育にウェルビーイングを！⑥
グリット 秋山美紀／臨床で本当に必要な薬のおはなし⑩ 大井一弥／看護教育
学のススメ⑧ 徳島大学大学院／臨床倫理を映画で学ぼう！ plus ⑩ 浅井 篤

※予定であり変更の可能性あります。

訂正とお詫び

小誌65巻2号特集記事「実習記録形式廃止から考える『学生の学びを支援する』とは」（美甘瞳、他）p.175（最終行）～p.176（冒頭）において、文章の脱落がございました。ここに訂正し、関係の方々にお詫び申し上げます。

誤：自らの頭を働かせることを止めか／正：自らの頭を働かせることを止めかない。

編集後記

新しく「看護教育」の担当となりました、今年度4月入社の福村です。この編集後記を書いている時点で、社会人になってちょうど2週間が経ちました。やっと早起きにも慣れ、職場にも馴染んできたところです。編集室は私がずっと憧れていた職場。本誌の編集や「NEO」の運用など多岐にわたる業務を任せられ、毎日胸躍る気分でお仕事しています。先日、雑誌は、トレンドを「追う」仕事ではなく、トレンドを「生み出す」仕事だと指南され、ハッとしました。私が世に出す記事で看護業界が、社会の流れが変わるかもしれない。スケールと責任感は溢れんばかりに大きく持ち、誠心誠意、努めてまいります。（福村）

今年度より福村を迎え、「看護教育」をお届けしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。当初、本特集のテーマは「つながり」でしたが、もう少し広い概念で「誰一人取り残さない」としました。著者のみなさんとの打ち合わせでは、「つながる（関係性をつくる）こと」「声を聞くこと」の重要性が重ねて強調され、本当にそこから、一歩ずつ進むしかないのだと感じさせられます。巻頭インタビューでは、作家・精神科医の帯木蓬生さんに本誌2回目のインタビューを行いました。あれからさらに社会に求められる「ネガティブ・ケイパビリティ」に関するお話を、帯木さんのすてきな笑顔とともにお届けします。（坂元）

看護教育 第65巻3号（通巻766号）

2024年6月25日発行（年6回発行）

発行：株式会社医学書院

代表者：金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売・PR部 TEL：03-3817-5654

『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776

メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp

担当：坂元・福村・番匠

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2024, Printed in Japan

印刷：株式会社双文社印刷

1部定価 2,860円（本体2,600円＋税10%）

2024年年間購読料（送料弊社負担、年6冊）

冊子版、電子版／個人：16,500円

（本体15,000円＋税10%）

電子＋冊子版／個人：18,150円

（本体16,500円＋税10%）

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY

〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、info@jcopy.or.jp）の承諾を得てください。

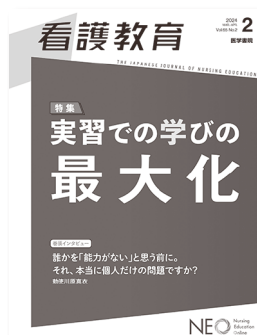
「看護教育」は株式会社医学書院の登録商標です。

BACK NUMBER

バックナンバーのご案内

2024年2号

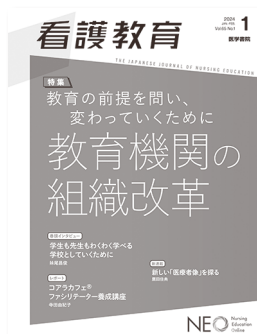
特集 実習での学びの最大化



臨地実習で学生が体験できることには限りがありますが、卒業後の臨床にうまくつながるような学びの機会にすべく、教員の方々は試行錯誤を重ねられています。本特集では、実習で個々の学生が体験できること、実践できることを少しでも積み重ねるためのさまざまな工夫をご紹介します。先生方の教育実践のヒントとなれば幸いです。

2024年1号

特集 教育の前提を問い、変わっていくために 教育機関の組織改革



医療構造、人口動態などの社会変化により、看護教育機関には地域や学校の特性を反映した教育が求められます。この実現に向け、教育機関・教員が自律的に教育の在り方を捉え直し、組織をつくっていかねばなりません。本特集では、その道筋や教員が発揮すべきリーダーシップをご紹介します。

2023年6号

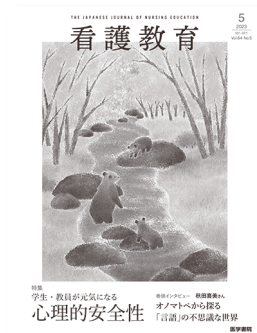
特集1 実践にいきるフィジカルアセスメント 特集2 受験生はこんな教育を受けている！ 小論文・面接では何を評価すべきか



特集1では、「実践にいきる」を主眼に、時代に即したフィジカルアセスメントの学習法を読者と共有します。特集2では、看護系大学や専門学校の受験生が初等中等教育で経験してきた教育内容をふまえ、入試、特に小論文・面接で何を評価し、何を求めるのかを考えます。

2023年5号

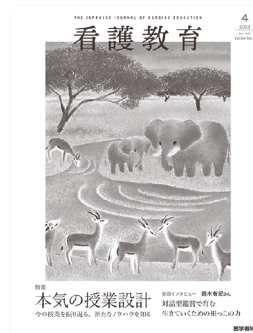
特集 学生・教員が元気になる 心理的安全性



教員・学生の主体的な学びを引き出すために、学校という組織が心理的安全性の保たれた環境であることは重要です。特集では、看護専門学校や看護系大学において心理的安全性を高めるための方策を探ります。教員・学生が生き生きと元気に学べる学校づくりのヒントをご提供します。

2023年4号

特集 本気の授業設計 今の授業を振り返る、新たなノウハウを知る



授業の手法、教材は多彩ですが、目の前の学生に即したアレンジが教員に求められます。本特集では、インストラクショナルデザインの視点から養成校・大学のユニークな授業法まで、授業設計のトピックスを多数紹介いただいています。

バックナンバーご購入 & 年間購読お申し込み方法

- ・最寄りの書店 & 生協にてご注文
- ・ホームページ <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>
- ・お電話にて TEL : 03-3817-5650 (医学書院 販売・PR 部)

○ 2022年4月号 (Vol. 63 No. 4) 以前の号についてのご注文や在庫の照会
は下記へお問い合わせください。
株式会社東亜ブック TEL : 03-5947-4781 FAX : 03-3923-4539
<http://www.toabook.com>